

報道資料

令和4年11月29日
市町村振興課 乾・安川
内線(2254・2261)

令和3年度の県内市町村の財政状況をお知らせします。

令和3年度県内市町村普通会計決算のポイント

歳入歳出額は減少

別紙1

歳入 6,712億円 ▲746億円(▲10.0%)

歳出 6,383億円 ▲887億円(▲12.2%)

○地方消費税交付金及び地方交付税の増加(+210億円)したものの、特別定額給付金給付事業費・事務費補助金等の国庫支出金が減少(▲1,013億円)したことにより、歳入規模が大きく減少。

○特別定額給付金給付事業費等の補助費等が大幅に減少(▲1,347億円)したことにより、歳出規模も大きく減少。

経常収支比率(市町村平均)は3年連続改善:89.5%

※経常収支比率=経常的支出に充当する一般財源等/経常的な一般財源等

別紙2-1・2-2

○前年度比6.1ポイント改善。ただし、依然として全国平均を上回る水準。

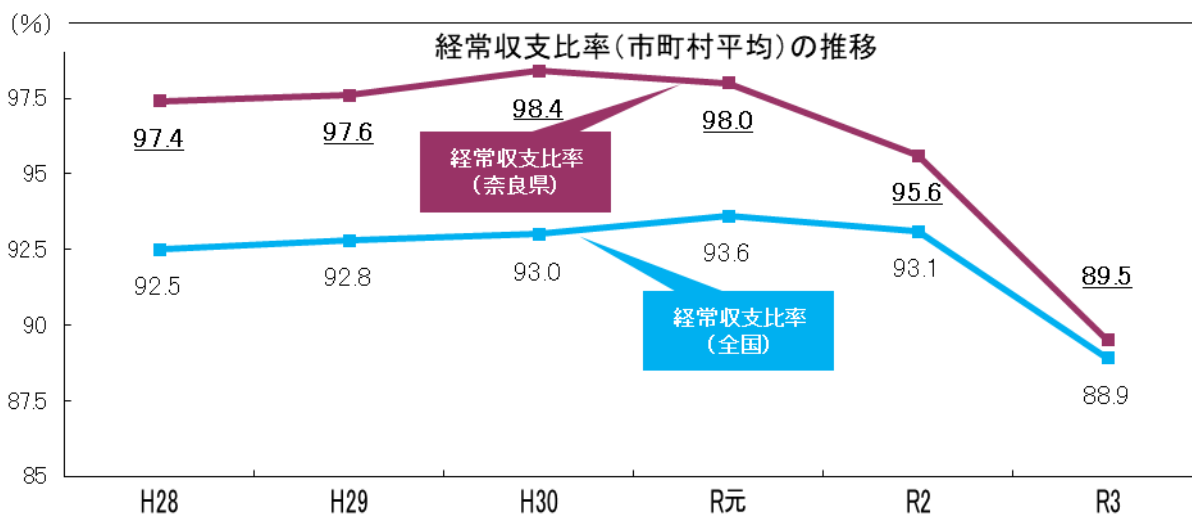
区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減
奈良県	89.5%	95.6%	▲6.1%
全国	88.9%	93.1%	▲4.2%

○改善した要因

物件費、公債費等が増加したが、それ以上に、地方消費税交付金や普通交付税が増加。

○前年度より改善した団体:39 悪化した団体:0

経常収支比率100%超:0団体(前年度4団体)



○経常収支比率(市町村平均)改善のためには、決算規模が大きい各市の経常収支比率の改善が特に重要。

実質公債費比率は3年連続改善：8.6%

別紙3

○一部事務組合等の起こした地方債の元利償還金に充てた補助金又は負担金の減等により、前年度比0.7ポイント改善。ただし、依然として全国平均を上回る水準。

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減
奈良県	8.6%	9.3%	▲0.7%
全国	5.5%	5.7%	▲0.2%

将来負担比率は12年連続改善：44.7%

別紙4

○公営企業債等繰入金の減等により、前年度比11.3ポイント改善。ただし、依然として全国平均を上回る水準。

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減
奈良県	44.7%	56.0%	▲11.3%
全国	15.4%	24.9%	▲9.5%

基金残高比率は2年連続改善：23.4%

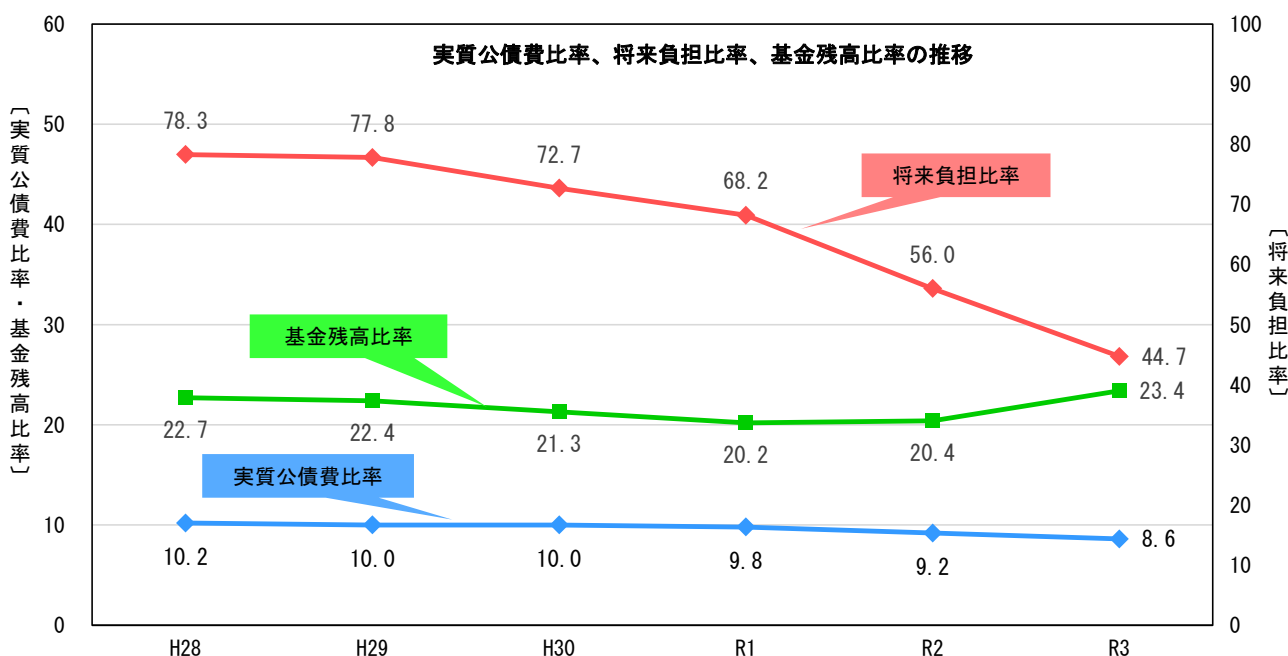
別紙5

※基金残高比率＝（財政調整基金＋減債基金）残高／標準財政規模

○財政調整基金積立金の増等により、前年度比3.0ポイント改善。

○基金残高比率5%未満：0団体（前年度：4団体）

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減
奈良県	23.4%	20.4%	+3.0%

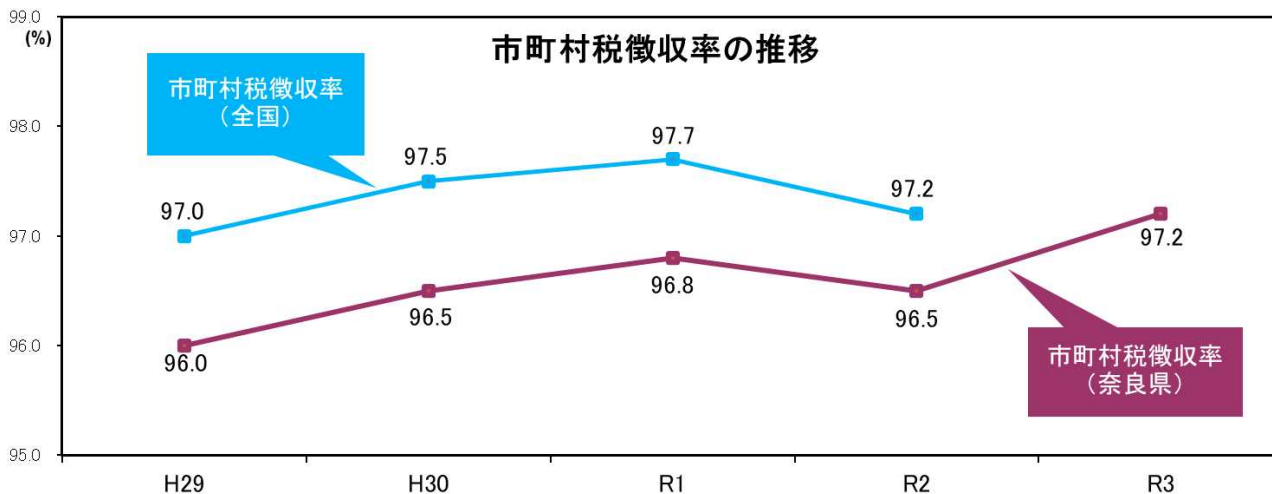


市町村税徴収率は2年ぶりに改善：97.2%

別紙6

○令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により徴収が猶予されていた税額の納付があったことなどにより、**前年度比0.7ポイント改善。**

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減
奈良県	97.2%	96.5%	+0.7%



市町村財政の更なる健全化に向けた県の取組

- 県は令和元年度決算において、4つの主要財政指標（経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率及び基金残高比率）のうち、複数の指標でワースト5に該当する奈良市、五條市、宇陀市、平群町、河合町の5団体に対し、重症警報を発令。令和2年度決算においても発令を継続。
- 令和3年度決算においては、市町村の財政状況は改善基調にあり、経常収支比率が100%を上回る団体がゼロになったことを踏まえ、経常収支比率を重症警報発令の要件から除外。

主要財政指標ワースト5（令和3年度決算）

（単位：％）

実質公債費比率		将来負担比率		基金残高比率	
市町村名	数値	市町村名	数値	市町村名	数値
平群町	16.0	平群町	183.3	平群町	5.1
河合町	15.7	河合町	164.9	奈良市	7.1
上牧町	13.7	五條市	109.0	桜井市	9.4
宇陀市	12.7	奈良市	103.7	河合町	11.5
野迫川村	12.7	御所市	86.3	天理市	12.7
				橿原市	12.7

主要指標ワースト5の該当数 奈良市2、平群町3、河合町3

○令和3年度においては、奈良市、平群町、河合町に「重症警報」を発令。

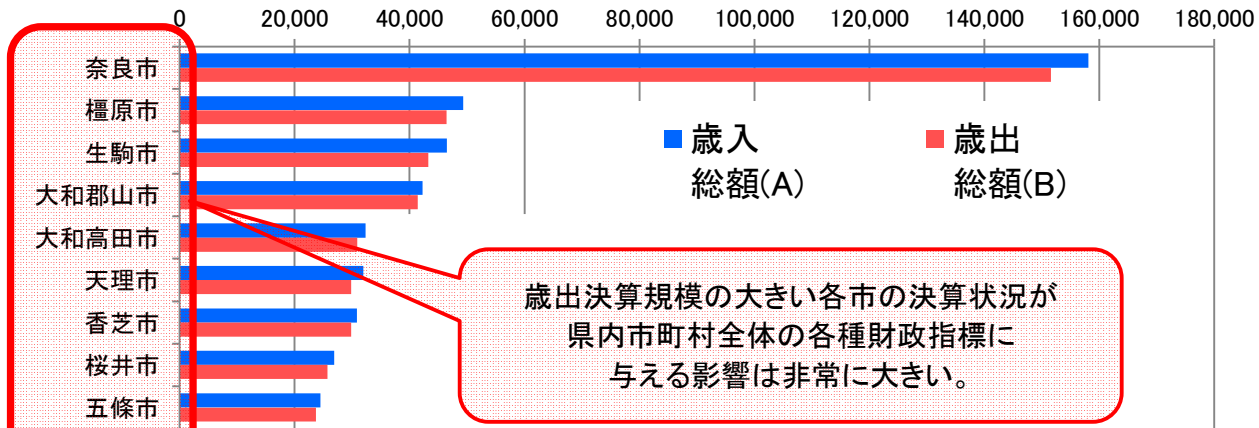
※本資料は、県内各市町村の財政状況を、国において発表された「地方財政状況調査」（速報）をもとにとりまとめたものであり、数値については、今後国の確報値の発表により変動する場合があります。
 ※本資料の数値については、表示単位未満四捨五入の関係により、一致しない箇所があります。

県内各市町村の令和3年度決算規模

別紙1

- 歳入総額は6,712億円となり、前年度を746億円下回った。
- 歳出総額は6,383億円となり、前年度を887億円下回った。
- 歳出決算額が県内市町村歳出決算額合計のおよそ1/4を占める奈良市をはじめ、歳出決算規模の大きい各市の決算状況が県内市町村全体の各種財政指標に与える影響は大きい。

(単位：百万円)



団体名	歳入総額(A)	歳出総額(B)	翌年度に繰り越すべき財源(C)	実質収支(A)-(B)-(C)	歳出合計に占める当該団体の歳出のシェア(%) (D)	(D)の累計
奈良市	158,144	151,594	1,050	5,500	23.7%	23.7%
橿原市	49,372	46,474	375	2,523	7.3%	31.0%
生駒市	46,540	43,291	69	3,180	6.8%	37.8%
大和郡山市	42,263	41,422	41	800	6.5%	44.3%
大和高田市	32,392	30,909	73	1,409	4.8%	49.1%
天理市	31,977	29,885	105	1,987	4.7%	53.8%
香芝市	30,883	29,869	176	838	4.7%	58.5%
桜井市	26,874	25,755	17	1,103	4.0%	62.5%
五條市	24,480	23,746	65	669	3.7%	66.3%
宇陀市	19,756	19,318	44	394	3.0%	69.3%
葛城市	17,873	17,108	48	718	2.7%	72.0%
王寺町	17,033	16,502	20	511	2.6%	74.6%
御所市	17,407	16,251	6	1,151	2.5%	77.1%
広陵町	15,711	15,157	94	460	2.4%	79.5%
田原本町	14,910	14,047	65	797	2.2%	81.7%
斑鳩町	11,281	10,433	53	796	1.6%	83.3%
三郷町	10,950	10,103	44	802	1.6%	84.9%
上牧町	9,892	9,304	234	355	1.5%	86.3%
大淀町	9,681	9,000	618	63	1.4%	87.8%
平群町	8,205	7,743	49	412	1.2%	89.0%
河合町	7,535	7,173	5	357	1.1%	90.1%
吉野町	7,047	6,452	8	587	1.0%	91.1%
十津川村	6,692	6,128	147	417	1.0%	92.1%
川西町	5,581	5,236	47	297	0.8%	92.9%
下市町	5,437	5,078	37	322	0.8%	93.7%
明日香村	5,236	4,838	0	398	0.8%	94.4%
高取町	4,423	4,369	21	33	0.7%	95.1%
三宅町	4,394	4,169	1	225	0.7%	95.8%
安堵町	3,903	3,625	24	254	0.6%	96.3%
山添村	3,802	3,582	31	188	0.6%	96.9%
川上村	3,516	3,169	19	328	0.5%	97.4%
御杖村	2,972	2,795	10	168	0.4%	97.8%
東吉野村	2,789	2,485	13	291	0.4%	98.2%
天川村	2,672	2,446	2	224	0.4%	98.6%
曾爾村	2,537	2,414	20	103	0.4%	99.0%
下北山村	2,100	2,012	1	88	0.3%	99.3%
上北山村	1,843	1,560	22	261	0.2%	99.6%
黒滝村	1,543	1,448	4	90	0.2%	99.8%
野迫川村	1,537	1,413	23	102	0.2%	100.0%
合計(A)	671,183	638,303	3,680	29,200	100.0%	
前年度合計(B)	745,832	727,039	3,017	15,776		
(A)-(B)	△ 74,649	△ 88,736	663	13,424		

県内各市町村の経常収支比率

別紙2-1

- 経常収支比率(市町村平均)は、3年連続改善し、前年度比6.1ポイント改善。
- 全国平均は4.2ポイント改善。依然として全国平均を上回っている。
- 経常収支比率(市町村平均)が前年度と比較して改善した要因
 - ・経常収支比率の分子を構成する経常的経費充当一般財源等が、物件費、公債費の増等により増加。
 - ・分子の増以上に、分母を構成する経常一般財源等が、地方消費税交付金や普通交付税の増等により増加。

(単位:%)

100%以上	令和3年度				令和2年度			
	ワースト順位	市町村名	経常収支比率(A)	対前年度増減ポイント(A-B)	ワースト順位	市町村名	経常収支比率(B)	
全国平均以上	1	↑	御所市	94.2	▲6.9	1	黒滝村	104.0
	2	↑	葛城市	93.9	▲4.0	2	天理市	101.8
	3	↑	安堵町	93.4	▲2.4	3	御所市	101.1
	4	↓	天理市	93.3	▲8.5	4	大和高田市	100.2
	5	→	田原本町	93.0	▲6.5	5	田原本町	99.5
	6	→	桜井市	92.9	▲6.4	6	桜井市	99.3
	7	↑	宇陀市	92.8	▲4.2	7	上牧町	98.2
	8	↓	上牧町	91.7	▲6.5	8	王寺町	98.0
	9	↑	広陵町	91.5	▲3.0	9	葛城市	97.9
	10	↑	奈良市	91.1	▲6.3	10	野迫川村	97.8
	11	↓	大和高田市	90.9	▲9.3	11	大和郡山市	97.7
	12	↑	五條市	90.7	▲4.4	12	奈良市	97.4
	13	↓	大和郡山市	90.6	▲7.1	13	宇陀市	97.0
	14	↑	河合町	90.1	▲3.8	14	上北山村	96.9
	15	↑	檀原市	89.9	▲5.6	15	安堵町	95.8
	15	↑	平群町	89.9	▲5.8	16	平群町	95.7
	17	↑	斑鳩町	89.5	▲3.7	17	檀原市	95.5
	18	↓	黒滝村	89.0	▲15.0	18	五條市	95.1
全国平均未満	19	↓	野迫川村	88.5	▲9.3	19	広陵町	94.5
	20	↓	王寺町	87.3	▲10.7	20	河合町	93.9
	21	↓	上北山村	86.8	▲10.1	21	吉野町	93.5
	22	↑	香芝市	86.6	▲3.5	22	斑鳩町	93.2
	23	↑	三郷町	85.8	▲3.2	23	天川村	92.8
	24	↑	明日香村	85.6	▲6.4	24	大淀町	92.5
	25	↓	大淀町	85.3	▲7.2	25	明日香村	92.0
	26	↓	吉野町	85.0	▲8.5	26	東吉野村	91.3
	27	↑	生駒市	84.4	▲5.3	27	香芝市	90.1
	28	↓	天川村	83.4	▲9.4	28	高取町	90.0
	29	↓	高取町	83.3	▲6.7	29	下北山村	89.9
	30	↑	川西町	82.5	▲3.2	30	生駒市	89.7
	31	↑	十津川村	81.1	▲7.1	31	三郷町	89.0
	32	↓	東吉野村	80.8	▲10.5	32	十津川村	88.2
	33	↑	三宅町	80.7	▲5.4	33	下市町	87.7
	34	↓	下北山村	80.4	▲9.5	34	三宅町	86.1
	35	↑	川上村	79.7	▲3.7	35	川西町	85.7
	36	↓	下市町	79.4	▲8.3	36	山添村	84.4
	37	↓	山添村	79.0	▲5.4	37	曾爾村	83.8
	38	↓	曾爾村	76.8	▲7.0	38	川上村	83.4
	39	→	御杖村	71.1	▲7.5	39	御杖村	78.6
県平均			89.5	▲6.1	県平均			95.6
全国平均			88.9	▲4.2	全国平均			93.1

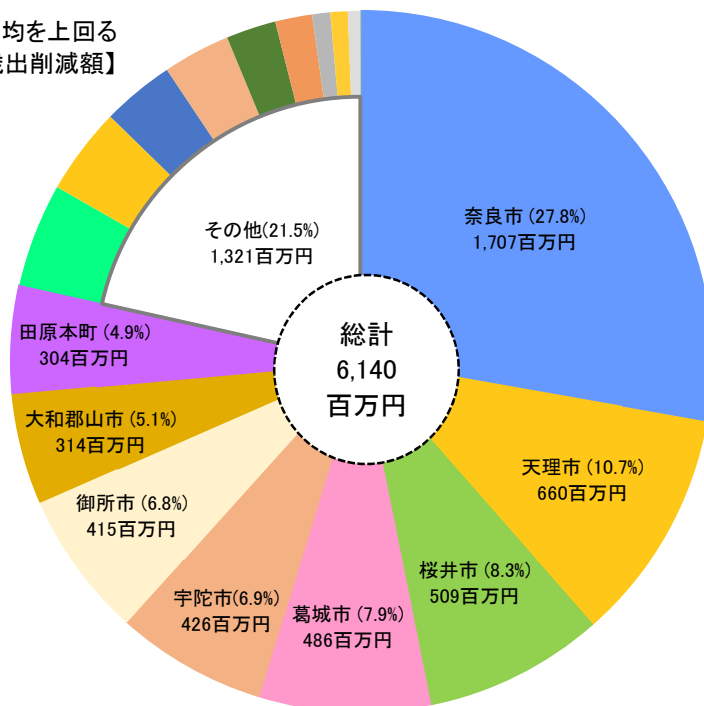
(注) 経常収支比率の平均は加重平均で算出。なお、全国平均には特別区は含まれていません。

全国的に低位である本県の経常収支比率(市町村平均)の改善に向けて

○経常収支比率(市町村平均)は、各団体の経常収支比率の単純平均ではなく、加重平均で算出。
 ○各団体の経常収支比率を全国平均まで改善するための削減必要額は、経常的な歳出ベースで算出すると下表のとおり。県全体では2,418百万円となる。
 ○本県の経常収支比率(市町村平均)改善のためには、決算規模が大きい各市の経常収支比率の改善が特に重要。

	経常一般財源等 (A)(百万円)	経常的経費充当 一般財源等(B)(百万円)	経常収支比率(C=B/A)(%)	全国平均(88.9)との差(D)	(B)×(D)(百万円)
奈良市	86,060	78,381	91.1	+2.2	1,707
天理市	15,955	14,891	93.3	+4.4	660
桜井市	13,782	12,800	92.9	+4.0	509
葛城市	10,246	9,625	93.9	+5.0	486
宇陀市	11,653	10,818	92.8	+3.9	426
御所市	8,349	7,863	94.2	+5.3	415
大和郡山市	20,959	18,980	90.6	+1.7	314
田原本町	8,051	7,484	93.0	+4.1	304
大和高田市	16,087	14,625	90.9	+2.0	294
橿原市	26,366	23,713	89.9	+1.0	247
広陵町	8,471	7,755	91.5	+2.6	205
五條市	11,671	10,586	90.7	+1.8	191
上牧町	5,587	5,121	91.7	+2.8	141
安堵町	2,491	2,326	93.4	+4.5	105
河合町	4,841	4,360	90.1	+1.2	51
平群町	5,315	4,779	89.9	+1.0	49
斑鳩町	6,847	6,128	89.5	+0.6	37
黒滝村	909	810	89.0	+0.1	1
小計	263,639	241,046	-	-	6,140
野迫川村	908	804	88.5	▲ 0.4	▲ 3
上北山村	1,054	915	86.8	▲ 2.1	▲ 19
明日香村	2,381	2,037	85.6	▲ 3.3	▲ 68
天川村	1,626	1,356	83.4	▲ 5.5	▲ 75
王寺町	6,203	5,418	87.3	▲ 1.6	▲ 84
下北山村	1,257	1,011	80.4	▲ 8.5	▲ 86
東吉野村	1,692	1,367	80.8	▲ 8.1	▲ 110
高取町	2,586	2,155	83.3	▲ 5.6	▲ 120
吉野町	3,694	3,142	85.0	▲ 3.9	▲ 121
曾爾村	1,393	1,070	76.8	▲ 12.1	▲ 129
川上村	1,810	1,442	79.7	▲ 9.2	▲ 133
川西町	2,902	2,408	83.0	▲ 5.9	▲ 142
三郷町	5,479	4,699	85.8	▲ 3.1	▲ 148
大淀町	5,426	4,629	85.3	▲ 3.6	▲ 166
三宅町	2,583	2,084	80.7	▲ 8.2	▲ 171
山添村	2,280	1,800	79.0	▲ 9.9	▲ 179
御杖村	1,526	1,085	71.1	▲ 17.8	▲ 193
下市町	2,980	2,367	79.4	▲ 9.5	▲ 224
十津川村	3,733	3,028	81.1	▲ 7.8	▲ 236
香芝市	17,091	14,795	86.6	▲ 2.3	▲ 345
生駒市	25,546	21,561	84.4	▲ 4.5	▲ 971
小計	94,151	79,177	-	-	▲ 3,722
合計(平均)	357,791	320,223	89.5	2.5	2,418

【経常収支比率が全国平均を上回る市町村において必要な歳出削減額】



【その他の内訳】

大和高田市	4.8%	294百万円
橿原市	4.0%	247百万円
広陵町	3.3%	205百万円
五條市	3.1%	191百万円
上牧町	2.3%	141百万円
安堵町	1.7%	105百万円
河合町	0.8%	51百万円
平群町	0.8%	49百万円
斑鳩町	0.6%	37百万円
黒滝村	0.0%	1百万円

県内各市町村の実質公債費比率

別紙3

○実質公債費比率(市町村平均)は、前年度と比較すると0.7ポイント改善。
 ○全国平均は0.2ポイント改善し、依然として全国平均を上回っている。
 ○全国平均未満の団体数は、前年度から1団体増加し、8団体となった。

(単位:%)

令和3年度				令和2年度			
ワースト 順位	市町村名	実質公債費 比率(A)	対前年度 増減ポイント (A-B)	ワースト 順位	市町村名	実質公債費 比率(B)	
全国平均以上	1 ↑	平 群 町	16.0	▲ 0.7	1	河 合 町	18.4
	2 ↓	河 合 町	15.7	▲ 2.7	2	平 群 町	16.7
	3 →	上 牧 町	13.7	▲ 0.2	3	上 牧 町	13.9
	4 ↑	宇 陀 市	12.7	▲ 0.7	4	香 芝 市	13.5
	4 ↑	野 迫 川 村	12.7	0.3	5	五 條 市	13.4
	6 ↓	香 芝 市	12.3	▲ 1.2	5	宇 陀 市	13.4
	7 →	下 市 町	11.5	▲ 1.7	7	下 市 町	13.2
	8 →	御 所 市	11.3	▲ 1.1	8	御 所 市	12.4
	9 ↓	五 條 市	10.8	▲ 2.6	8	野 迫 川 村	12.4
	9 ↑	田 原 本 町	10.8	1.1	10	大 和 郡 山 市	11.2
	11 →	天 川 村	10.7	0.0	11	天 理 市	10.7
	12 ↓	天 理 市	10.4	▲ 0.3	11	天 川 村	10.7
	13 ↑	三 宅 町	10.3	0.1	13	奈 良 市	10.3
	14 ↓	奈 良 市	9.9	▲ 0.4	14	三 宅 町	10.2
	15 ↓	大 和 郡 山 市	9.6	▲ 1.6	15	田 原 本 町	9.7
	15 ↑	東 吉 野 村	9.6	0.4	16	大 淀 町	9.2
	17 ↑	葛 城 市	9.0	0.5	16	東 吉 野 村	9.2
	18 →	高 取 町	8.7	▲ 0.4	18	高 取 町	9.1
	19 ↓	大 淀 町	8.2	▲ 1.0	19	葛 城 市	8.5
	20 ↑	広 陵 町	8.1	0.3	20	大 和 高 田 市	8.3
	21 ↑	十 津 川 村	7.9	▲ 0.1	21	曾 爾 村	8.1
	22 ↓	吉 野 町	7.8	▲ 0.3	21	吉 野 町	8.1
	23 ↓	大 和 高 田 市	7.5	▲ 0.8	23	川 西 町	8.0
	23 →	川 西 町	7.5	▲ 0.5	23	十 津 川 村	8.0
	25 ↑	斑 鳩 町	7.3	0.3	25	広 陵 町	7.8
	26 ↑	川 上 村	7.2	0.1	26	桜 井 市	7.4
	27 ↓	桜 井 市	6.7	▲ 0.7	27	川 上 村	7.1
	28 ↑	下 北 山 村	6.6	0.5	28	斑 鳩 町	7.0
	29 ↑	王 寺 町	6.2	0.4	29	安 堵 町	6.1
	30 ↓	安 堵 町	5.9	▲ 0.2	29	下 北 山 村	6.1
	31 →	黒 滝 村	5.8	▲ 0.1	31	黒 滝 村	5.9
全国平均未満	32 ↓	曾 爾 村	5.3	▲ 2.8	32	王 寺 町	5.8
	33 ↑	明 日 香 村	4.1	▲ 0.4	33	生 駒 市	4.6
	34 ↓	生 駒 市	3.9	▲ 0.7	34	明 日 香 村	4.5
	34 ↑	山 添 村	3.9	0.0	35	樫 原 市	3.9
	36 ↑	上 北 山 村	3.6	0.3	35	山 添 村	3.9
	37 →	御 杖 村	3.2	▲ 0.6	37	御 杖 村	3.8
	38 ↓	樫 原 市	3.0	▲ 0.9	38	上 北 山 村	3.3
	39 →	三 郷 町	1.7	0.2	39	三 郷 町	1.5
県平均		8.6	▲ 0.7	県平均		9.3	
全国平均		5.5	▲ 0.2	全国平均		5.7	

県内各市町村の将来負担比率

別紙4

- 将来負担比率(市町村平均)は、前年度から11.3ポイント改善。
- 全国平均は9.5ポイント改善し、依然として全国平均を大きく上回っている。
- 全国平均未満の団体数は、前年度から1団体増加し、19団体となった。

(単位:%)

		令和3年度			令和2年度		
ワースト 順位	市町村名	将来負担 比率(A)	対前年度 増減ポイント (A-B)	ワースト 順位	市町村名	将来負担 比率(B)	
全国平均以上	1 →	平群町	183.3	▲ 39.5	1	平群町	222.8
	2 →	河合町	164.9	▲ 34.1	2	河合町	199.0
	3 →	五條市	109.0	▲ 11.9	3	五條市	120.9
	4 →	奈良市	103.7	▲ 16.0	4	奈良市	119.7
	5 ↑	御所市	86.3	▲ 6.4	5	宇陀市	108.6
	6 ↓	宇陀市	86.1	▲ 22.5	6	上牧町	102.2
	7 ↓	上牧町	85.9	▲ 16.3	7	桜井市	97.7
	8 ↓	桜井市	84.0	▲ 13.7	8	吉野町	93.6
	9 ↓	吉野町	80.3	▲ 13.3	9	御所市	92.7
	10 →	高取町	62.5	▲ 15.5	10	高取町	78.0
	11 →	香芝市	52.2	▲ 16.1	11	香芝市	68.3
	12 ↑	三郷町	52.1	2.7	12	広陵町	61.4
	13 →	天理市	50.8	▲ 5.4	13	天理市	56.2
	14 →	田原本町	49.3	▲ 6.7	14	田原本町	56.0
	15 ↑	葛城市	38.6	▲ 9.2	15	橿原市	53.1
	16 ↓	橿原市	38.3	▲ 14.8	16	三郷町	49.4
	17 ↑	大和高田市	38.2	2.7	17	葛城市	47.8
	18 ↓	広陵町	29.0	▲ 32.4	18	下市町	45.2
	19 →	斑鳩町	24.9	▲ 12.6	19	斑鳩町	37.5
	20 ↓	下市町	21.7	▲ 23.5	20	大和高田市	35.5
全国平均未満	21 ↑	明日香村	13.8	▲ 6.3	21	三宅町	27.6
	22 ↑	大和郡山市	11.0	▲ 3.5	22	安堵町	24.0
	23 ↓	安堵町	8.1	▲ 15.9	23	明日香村	20.1
	24 ↑	大淀町	6.1	▲ 0.9	24	野迫川村	16.6
	25 ↓	野迫川村	6.0	▲ 10.6	25	大和郡山市	14.5
	26 ↓	三宅町	0.1	▲ 27.5	26	大淀町	7.0
	27 →	十津川村	▲ 1.7	0.5	27	十津川村	▲ 2.2
	28 ↑	東吉野村	▲ 15.5	▲ 8.1	28	黒滝村	▲ 5.3
	29 ↓	黒滝村	▲ 21.8	▲ 16.5	29	東吉野村	▲ 7.4
	30 →	山添村	▲ 27.7	▲ 7.5	30	山添村	▲ 20.2
	31 ↑	川西町	▲ 36.6	23.6	31	天川村	▲ 28.4
	32 ↓	天川村	▲ 46.3	▲ 17.9	32	川西町	▲ 60.2
	33 →	曾爾村	▲ 69.3	18.0	33	曾爾村	▲ 87.3
	34 ↑	王寺町	▲ 98.5	63.6	34	生駒市	▲ 96.3
	35 ↓	生駒市	▲ 105.2	▲ 8.9	35	上北山村	▲ 139.4
	36 ↓	上北山村	▲ 140.2	▲ 0.8	36	王寺町	▲ 162.1
	37 →	下北山村	▲ 170.6	▲ 3.5	37	下北山村	▲ 167.1
	38 →	御杖村	▲ 207.2	▲ 1.4	38	御杖村	▲ 205.8
	39 →	川上村	▲ 265.6	43.1	39	川上村	▲ 308.7
県平均		44.7	▲ 11.3	県平均		56.0	
全国平均		15.4	▲ 9.5	全国平均		24.9	

県内各市町村の基金残高比率

別紙5

○基金残高比率(市町村平均)は、前年度比3.0ポイント改善。
 ○5%未満の団体はなし。(令和2年度決算:4団体)
 ※基金は、財政調整基金と減債基金の合計。
 ※基金残高比率は、標準財政規模に対する基金残高の割合。

(単位:%)

	令和3年度				令和2年度			
	ワースト 順位	市町村名	基金残高 比率(A)	対前年度 増減ポイント (A-B)	ワースト 順位	市町村名	基金残高 比率(B)	
県平均未満	1	↑	平 群 町	5.1	2.1	1	河 合 町	2.5
	2	→	奈 良 市	7.1	4.1	2	奈 良 市	3.0
	3	↑	桜 井 市	9.4	5.9	2	平 群 町	3.0
	4	↓	河 合 町	11.5	9.0	4	桜 井 市	3.5
	5	↑	天 理 市	12.7	1.8	5	檀 原 市	8.5
	5	→	檀 原 市	12.7	4.2	6	天 理 市	10.9
	7	→	大 和 高 田 市	13.7	2.2	7	大 和 高 田 市	11.5
	7	↑	香 芝 市	13.7	2.1	8	香 芝 市	11.6
	9	↑	上 牧 町	18.3	0.9	9	大 和 郡 山 市	16.1
	10	↓	宇 陀 市	18.5	2.4	9	宇 陀 市	16.1
	11	↑	生 駒 市	19.1	▲ 0.7	9	吉 野 町	16.1
	12	↑	広 陵 町	20.2	▲ 1.7	12	上 牧 町	17.4
	13	↓	吉 野 町	20.8	4.7	13	五 條 市	18.0
	14	↓	五 條 市	21.0	3.0	14	生 駒 市	19.8
県平均以上	15	↓	大 和 郡 山 市	23.5	7.4	15	広 陵 町	21.9
	16	↑	葛 城 市	24.3	▲ 0.8	16	高 取 町	23.8
	17	↑	三 郷 町	26.0	0.6	17	葛 城 市	25.1
	18	↓	高 取 町	28.6	4.8	18	三 郷 町	25.4
	19	↑	田 原 本 町	32.6	▲ 2.1	19	下 市 町	31.4
	20	→	斑 鳩 町	34.5	2.2	20	斑 鳩 町	32.3
	21	↑	明 日 香 村	39.2	1.1	21	田 原 本 町	34.7
	22	→	大 淀 町	40.6	5.8	22	大 淀 町	34.8
	23	↑	御 所 市	43.1	▲ 0.7	23	明 日 香 村	38.1
	24	↓	下 市 町	43.4	12.0	24	御 所 市	43.8
	25	→	安 堵 町	50.0	1.8	25	安 堵 町	48.2
	26	→	十 津 川 村	56.1	▲ 3.9	26	十 津 川 村	60.0
	27	↑	曾 爾 村	68.4	▲ 3.7	27	山 添 村	65.1
	28	↓	山 添 村	69.7	4.6	28	黒 滝 村	65.5
	29	↓	黒 滝 村	70.2	4.7	29	曾 爾 村	72.1
	30	↑	東 吉 野 村	75.0	▲ 7.4	30	三 宅 町	76.9
	31	↓	三 宅 町	80.2	3.3	31	東 吉 野 村	82.4
	32	↑	野 迫 川 村	87.8	▲ 11.3	32	川 西 町	94.4
	33	↓	川 西 町	91.5	▲ 2.9	33	野 迫 川 村	99.1
	34	↑	川 上 村	102.9	▲ 12.7	34	王 寺 町	107.8
	35	↓	王 寺 町	111.0	3.2	35	川 上 村	115.6
	36	→	天 川 村	124.9	6.9	36	天 川 村	118.0
	37	↑	下 北 山 村	139.6	▲ 15.6	37	御 杖 村	129.0
	38	↓	御 杖 村	140.2	11.2	38	下 北 山 村	155.2
	39	→	上 北 山 村	161.9	▲ 11.4	39	上 北 山 村	173.3
		県平均	23.4	3.0	県平均		20.4	

(注)基金残高比率の平均は加重平均で算出。

市町村税徴収率の推移

○徴収率(県平均)は、前年度と比較すると0.7ポイント改善。
 ○前年度より順位が上昇した市町村は、19団体。前年度より順位が下降した団体は、14団体。
 ○前年度と順位に変動がない市町村は、6団体。

(単位:%)

県平均未満

県平均以上

令和3年度				令和2年度			
ワースト 順位	市町村名	徴収率(A)	対前年度 増減ポイント (A-B)	ワースト 順位	市町村名	徴収率(B)	
1	↑	上 牧 町	89.5	▲ 0.2	1	天 川 村	89.1
2	↓	天 川 村	91.8	2.7	2	上 牧 町	89.7
3	↑	曾 爾 村	94.4	▲ 0.9	3	御 所 市	93.6
4	↓	御 所 市	94.6	1.0	4	大 淀 町	94.5
4	→	大 淀 町	94.6	0.1	5	天 理 市	94.8
6	↑	野 迫 川 村	95.4	0.2	6	宇 陀 市	94.9
6	↑	十 津 川 村	95.4	0.2	7	野 迫 川 村	95.2
8	↑	高 取 町	95.9	0.4	8	十 津 川 村	95.2
9	↓	天 理 市	96.0	1.2	9	曾 爾 村	95.3
9	↓	宇 陀 市	96.0	1.1	10	高 取 町	95.5
11	→	御 杖 村	96.3	0.5	11	御 杖 村	95.8
12	↓	吉 野 町	96.6	0.8	12	吉 野 町	95.8
13	↑	香 芝 市	96.7	0.3	13	三 郷 町	95.9
13	↑	葛 城 市	96.7	0.5	14	生 駒 市	96.2
13	→	三 郷 町	96.7	0.8	15	葛 城 市	96.2
16	↑	山 添 村	96.9	0.0	16	香 芝 市	96.4
16	↑	黒 滝 村	96.9	▲ 0.5	17	奈 良 市	96.6
16	↑	上 北 山 村	96.9	▲ 0.3	18	大 和 高 田 市	96.6
19	↓	生 駒 市	97.0	0.8	19	檀 原 市	96.7
20	↓	大 和 高 田 市	97.1	0.5	20	安 堵 町	96.8
20	↓	檀 原 市	97.1	0.4	21	山 添 村	96.9
20	→	安 堵 町	97.1	0.3	22	田 原 本 町	96.9
23	↓	奈 良 市	97.2	0.6	23	大 和 郡 山 市	97.0
24	↓	大 和 郡 山 市	97.5	0.5	24	上 北 山 村	97.2
25	↓	田 原 本 町	97.9	1.0	25	王 寺 町	97.3
26	↑	下 市 町	98.1	0.4	26	黒 滝 村	97.4
27	↑	東 吉 野 村	98.3	▲ 0.2	27	下 市 町	97.7
28	↑	平 群 町	98.4	0.1	28	斑 鳩 町	97.9
28	↑	広 陵 町	98.4	0.2	29	河 合 町	98.1
30	↓	斑 鳩 町	98.5	0.6	30	広 陵 町	98.2
31	↑	明 日 香 村	98.8	0.0	31	平 群 町	98.3
32	→	川 上 村	98.9	0.4	32	川 上 村	98.5
33	↓	河 合 町	99.0	0.9	33	東 吉 野 村	98.5
34	↑	桜 井 市	99.3	0.6	34	五 條 市	98.6
34	→	五 條 市	99.3	0.7	35	桜 井 市	98.7
36	↑	下 北 山 村	99.4	0.1	36	明 日 香 村	98.8
37	↑	川 西 町	99.5	0.0	37	下 北 山 村	99.3
38	↑	三 宅 町	99.6	0.0	38	川 西 町	99.5
39	↓	王 寺 町	99.7	2.4	39	三 宅 町	99.6
県平均		97.2	0.7	県平均		96.5	
全国平均		-	-	全国平均		97.2	

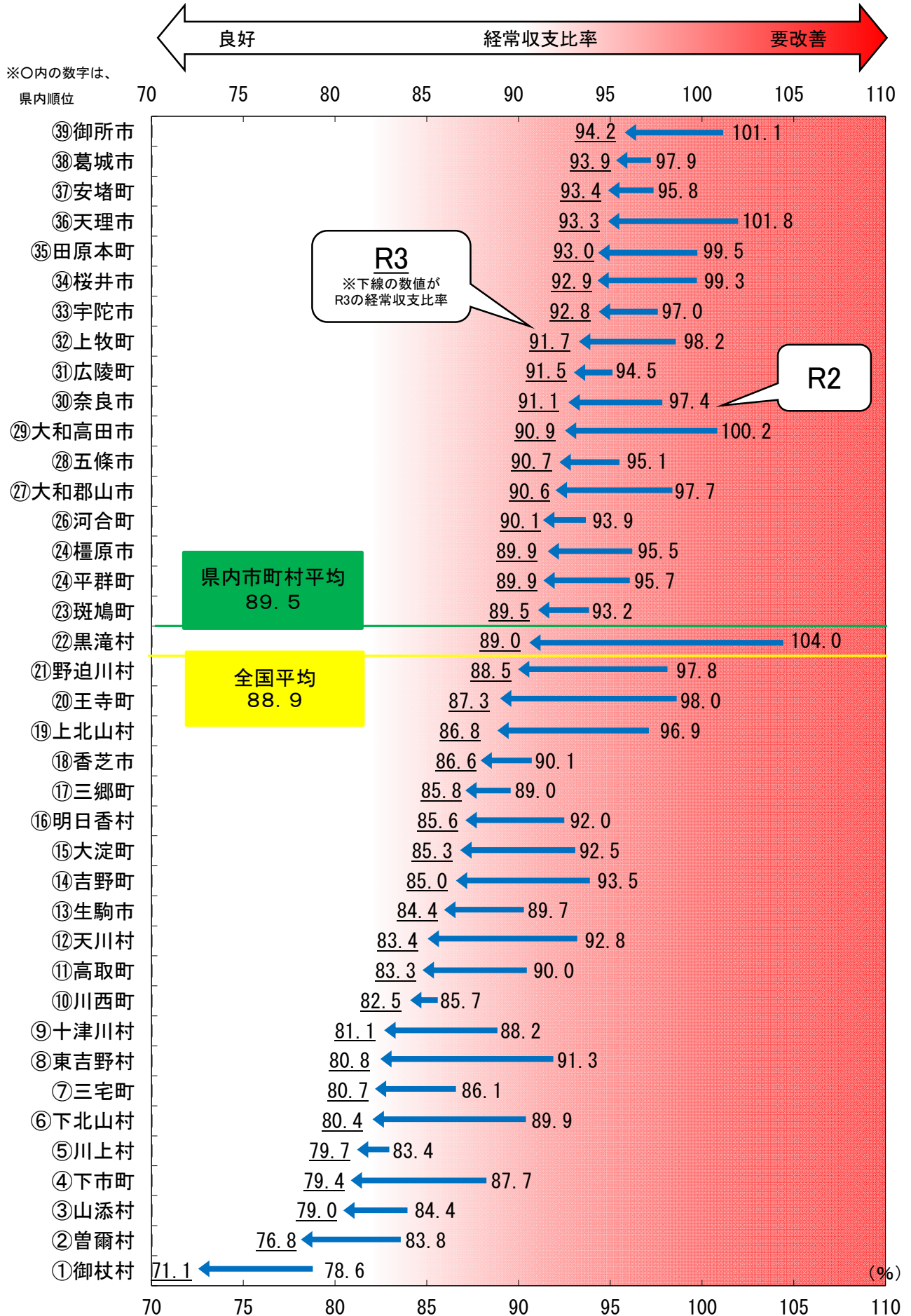
令和3年度 県内市町村普通会計決算
【資料編】

- 資料1 県内各市町村の経常収支比率の対前年度比較
- 資料2① 県内各市町村の経常収支比率の性質別内訳及び対前年度
- 資料2② 県内各市町村の経常収支比率の性質別内訳
- 資料2③ 各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較
- 資料2④ 各市町村別・性質別経常収支比率の性質別内訳
(うち人件費の占める割合)
- 資料3 県内各市町村の経常収支比率の健康診断表
- 資料4 県内各市町村の実質公債費比率の対前年度比較
- 資料5 県内各市町村の将来負担比率の対前年度比較
- 資料6 県内各市町村の基金残高比率の対前年度比較
- 資料7 県内市町村の市町村税徴収率の対前年度比較
- 資料8 県内各市町村の市町村税徴収率にかかる現年課税分・
滞納繰越別徴収率の対前年マトリクス
- 資料9 県内各市町村の市町村税徴収率の健康診断表

県内各市町村の経常収支比率の対前年度比較

資料1

○前年度より改善した団体は39団体、悪化した団体はなし。
 ○経常収支比率が全国平均より高い団体は18団体(前年度22団体)。



県内各市町村の経常収支比率の性質別内訳及び 対前年度増減

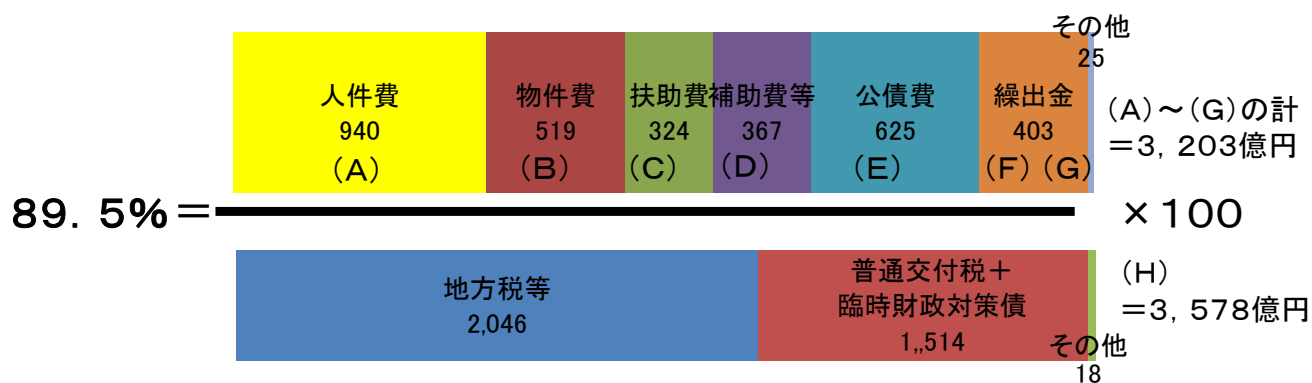
資料2①

経常収支比率とは、地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合のことで、下記により算出。

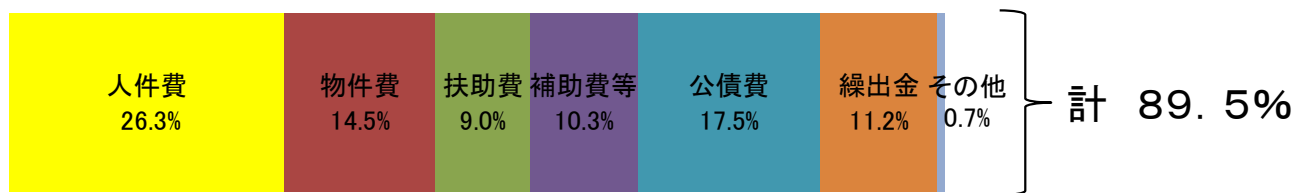
$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{人件費、扶助費、公債費等経常的な支出に
充当した一般財源}}{\text{経常一般財源(地方税+普通交付税等)
+減税補てん債+臨時財政対策債+猶予特例債}} \times 100$$

令和3年度の経常収支比率(県内市町村平均)は以下のとおり算出。

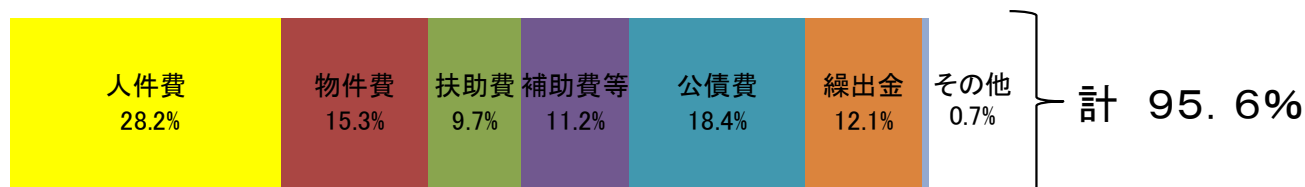
(単位:億円)



令和3年度の経常収支比率(市町村平均)は89.5%で、上記(A)~(G)それぞれを(H)で割ると、それぞれの性質毎の経費にかかる経常収支比率が算出。



一方、令和2年度決算では、以下のとおり。

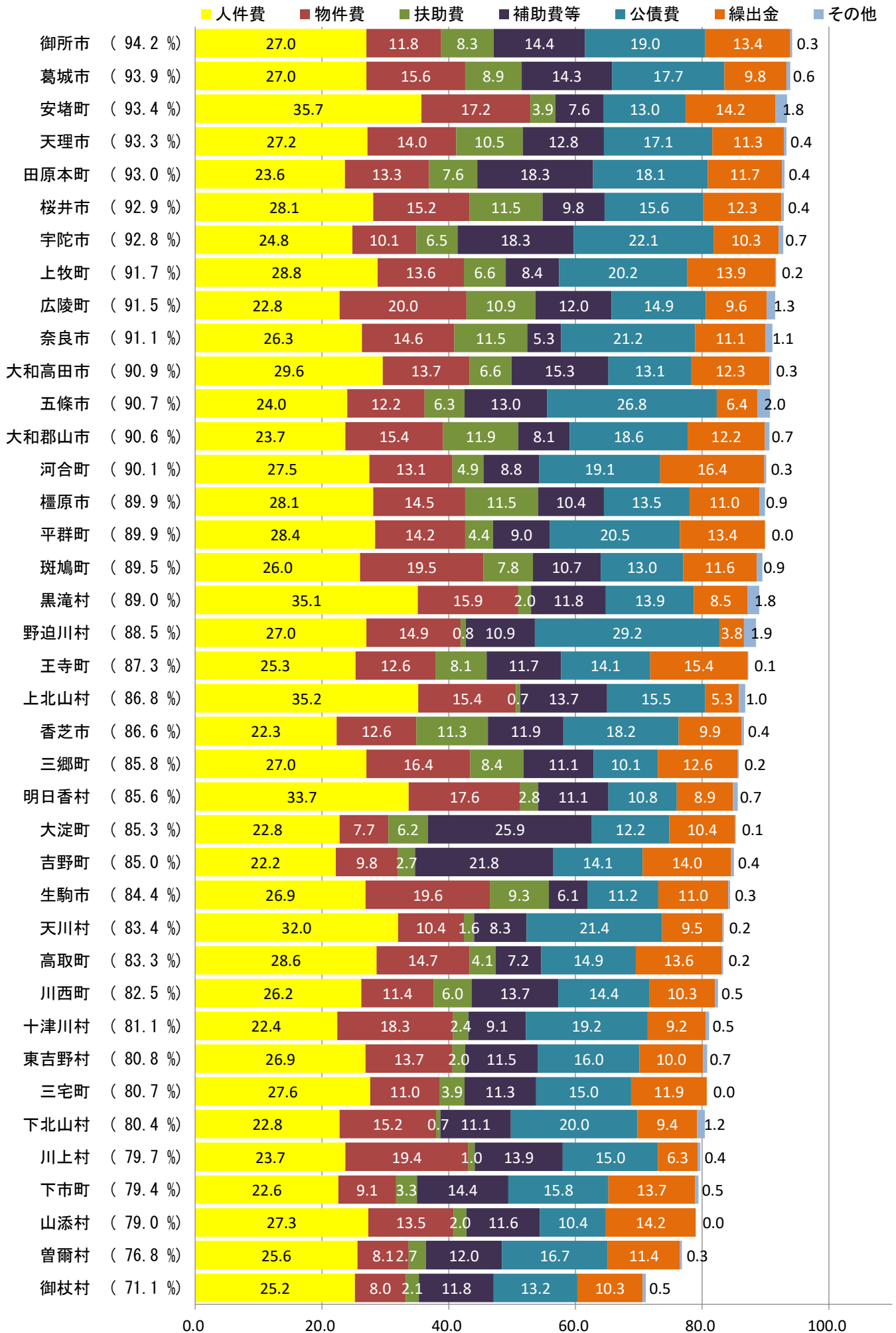


県内各市町村の経常収支比率の性質別内訳は **資料2②** のとおり。

県内各市町村の経常収支比率の性質別内訳

資料2②

※括弧内は当該団体の令和3年度の経常収支比率



各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その1)

資料2③

類似団体とは 市町村の態様を決定する要素のうちで最もその度合いが強く、しかも容易、かつ客観的に把握できる「人口」と「産業構造」により設定された類型により、大都市、特別区、中核市、特例市、都市、町村ごとに団体を分別したものを。県内市町村は、以下のとおり分類されている。

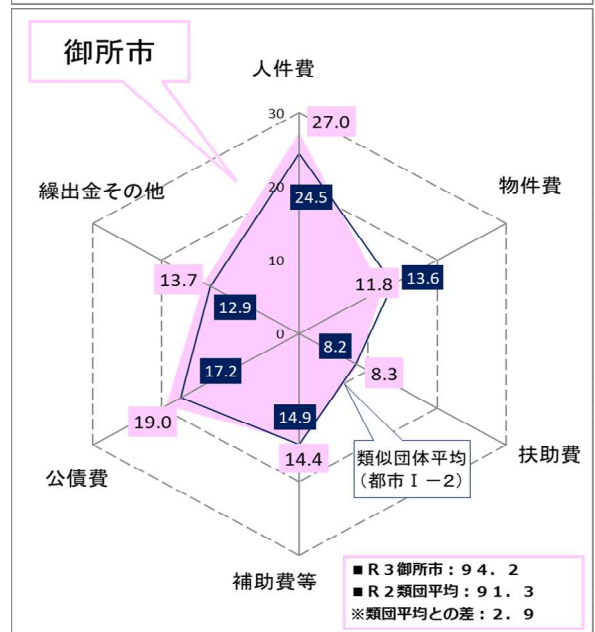
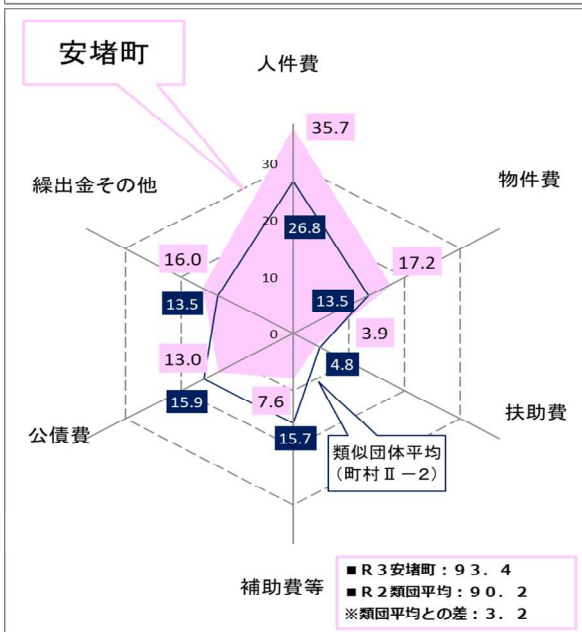
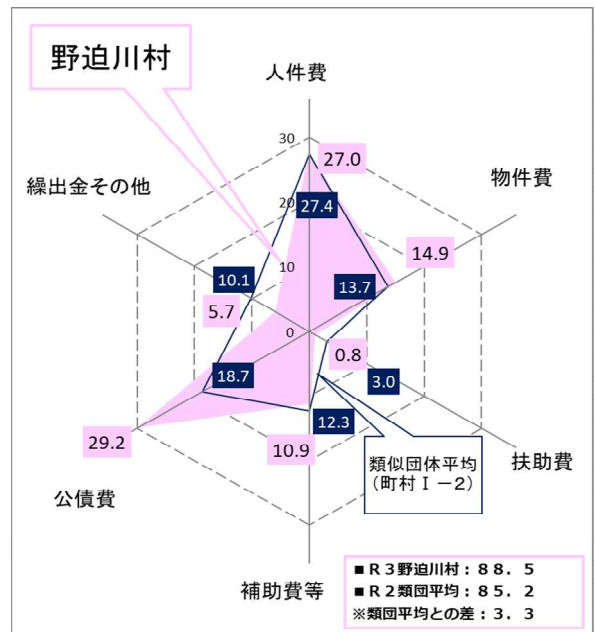
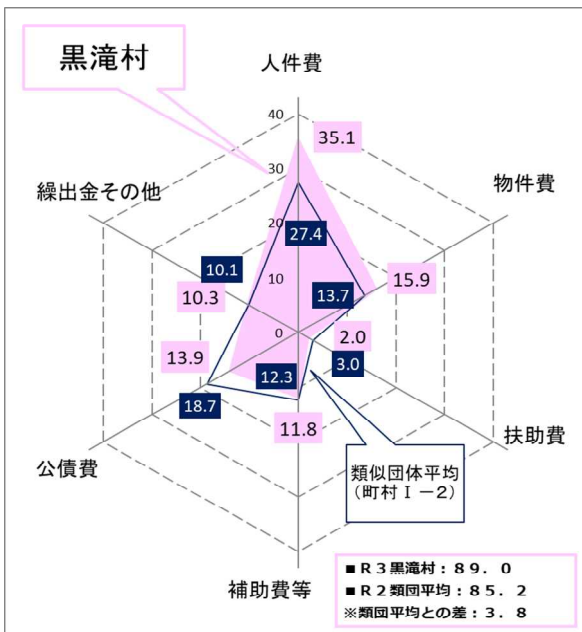
■中核市：奈良市

■都市：大和高田市ほか10市

産業構造		Ⅱ次、Ⅲ次90%以上		Ⅱ次、Ⅲ次90%未満	
		Ⅲ次65%以上 (3)	Ⅲ次65%未満 (2)	Ⅲ次55%以上 (1)	Ⅲ次55%未満 (0)
人口	50,000人未満 (Ⅰ)	I-3	I-2 (御所市、葛城市)	I-1 (五條市、宇陀市)	I-0
	50,000~100,000未満 (Ⅱ)	Ⅱ-3 (大和高田市、大和郡山市、天理市、桜井市、香芝市)	Ⅱ-2	Ⅱ-1	Ⅱ-0
	100,000~150,000未満 (Ⅲ)	Ⅲ-3 (橿原市、生駒市)	Ⅲ-2	Ⅲ-1	Ⅲ-0
	150,000人以上 (Ⅳ)	Ⅳ-3	Ⅳ-2	Ⅳ-1	Ⅳ-0

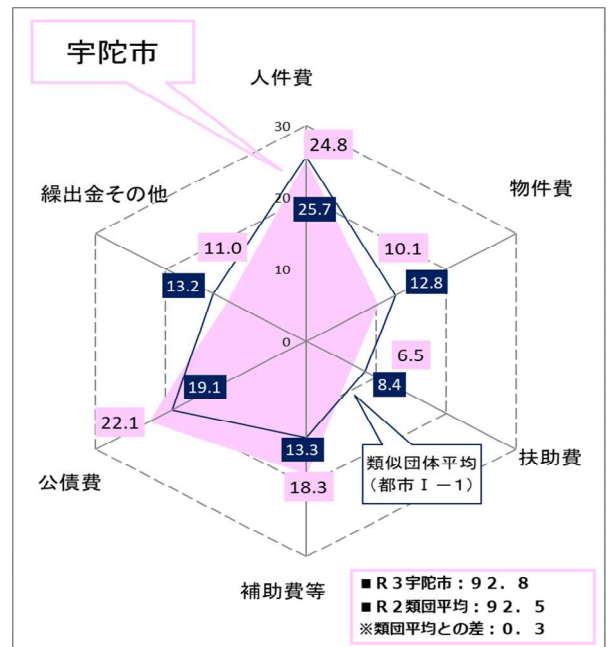
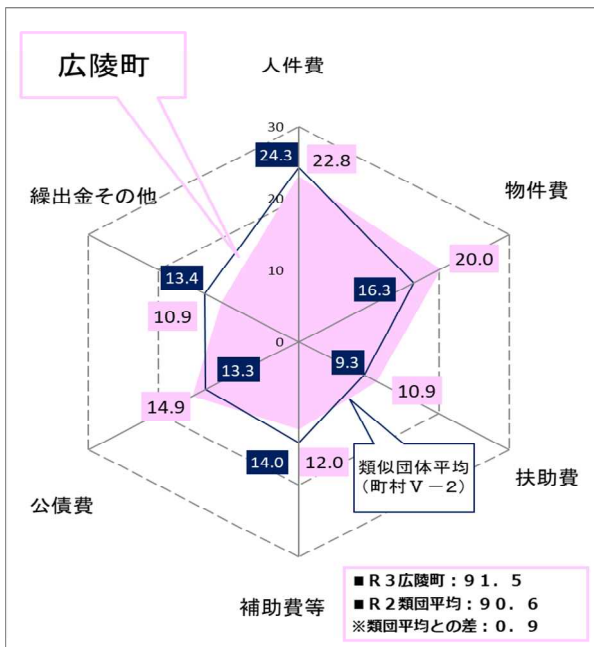
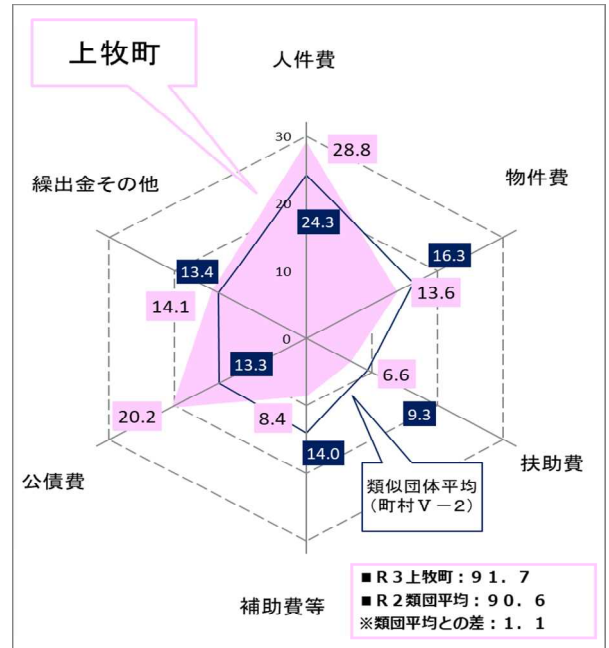
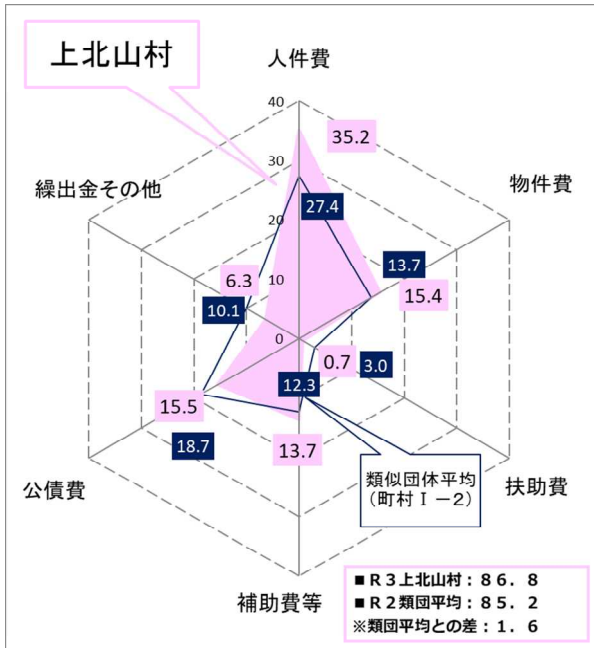
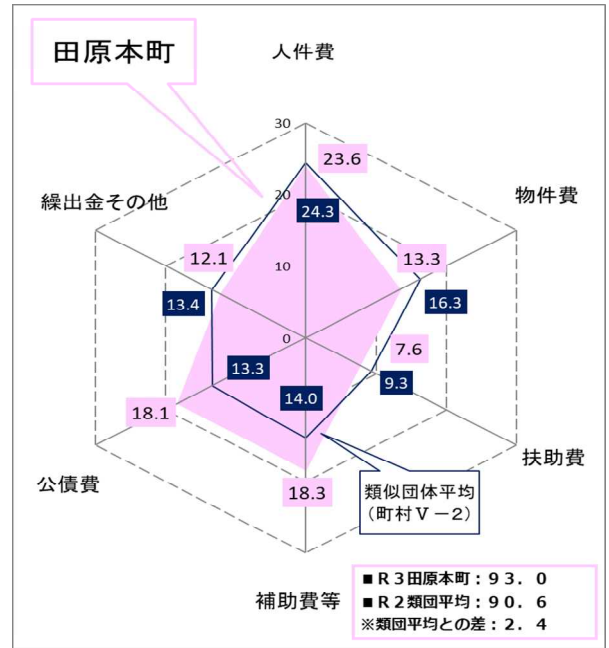
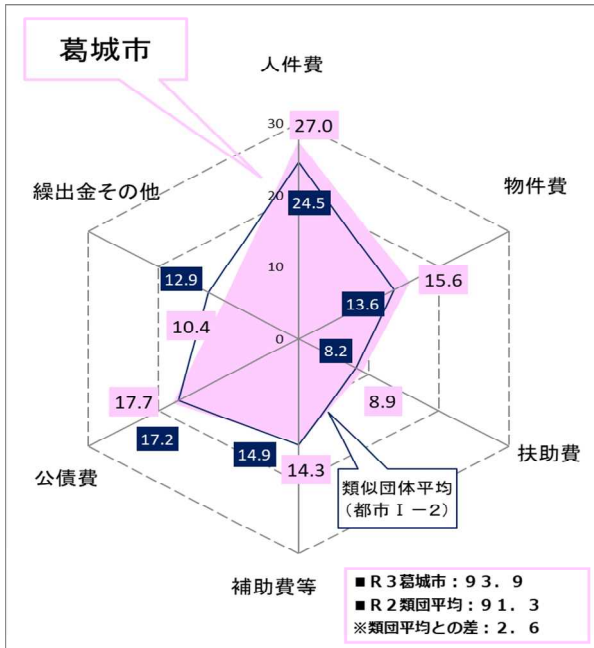
■町村：山添村ほか26町村

産業構造		Ⅱ次、Ⅲ次80%以上		Ⅱ次、Ⅲ次80%未満 (0)
		Ⅲ次60%以上 (2)	Ⅲ次60%未満 (1)	
人口	5,000人未満 (Ⅰ)	I-2 (黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村)	I-1 (川上村、東吉野村)	I-0 (山添村、曾爾村、御杖村)
	5,000~10,000未満 (Ⅱ)	Ⅱ-2 (安堵町、川西町、三宅町、高取町、明日香村、吉野町、下市町)	Ⅱ-1	Ⅱ-0
	10,000~15,000未満 (Ⅲ)	Ⅲ-2	Ⅲ-1	Ⅲ-0
	15,000~20,000未満 (Ⅳ)	Ⅳ-2 (平群町、河合町、大淀町)	Ⅳ-1	Ⅳ-0
	20,000人以上 (Ⅴ)	V-2 (三郷町、斑鳩町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町)	V-1	V-0



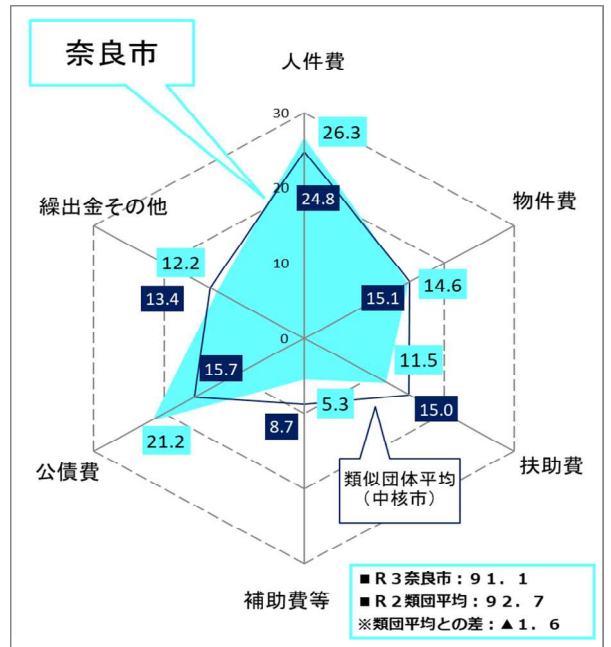
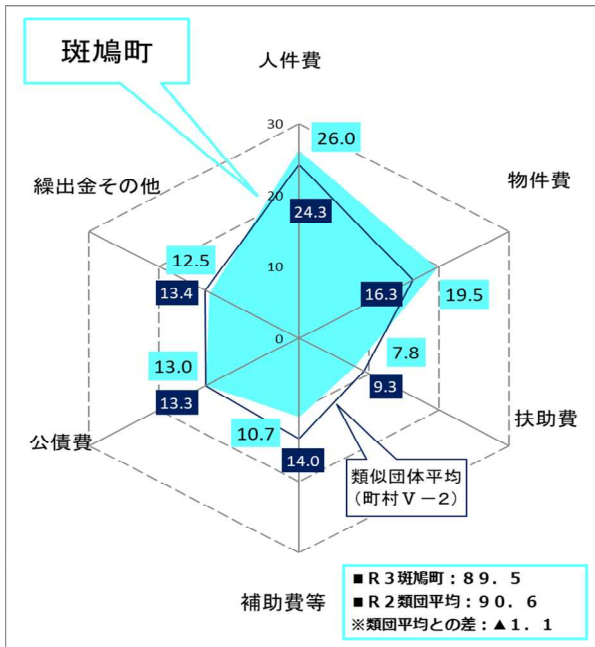
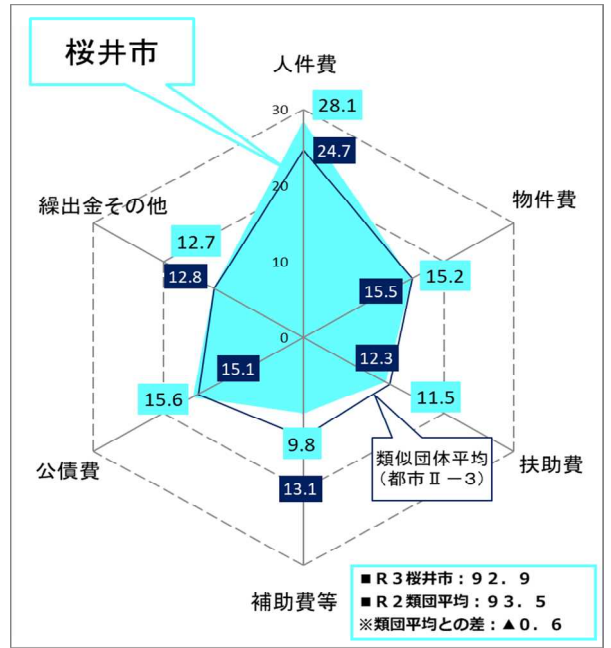
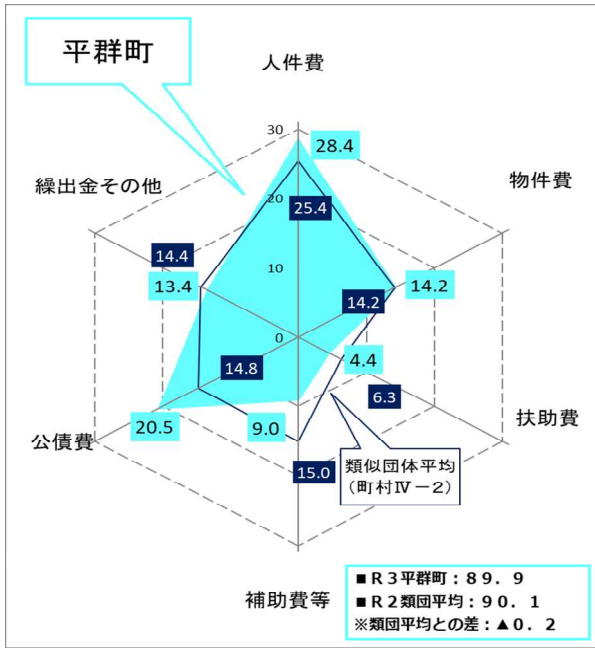
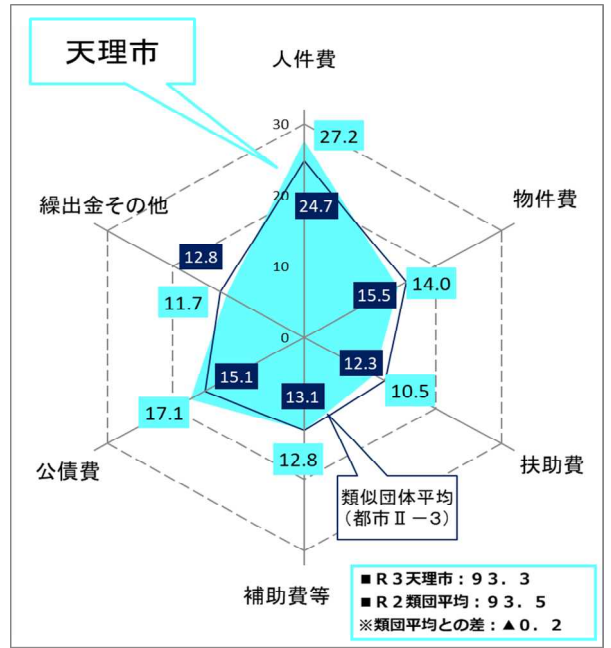
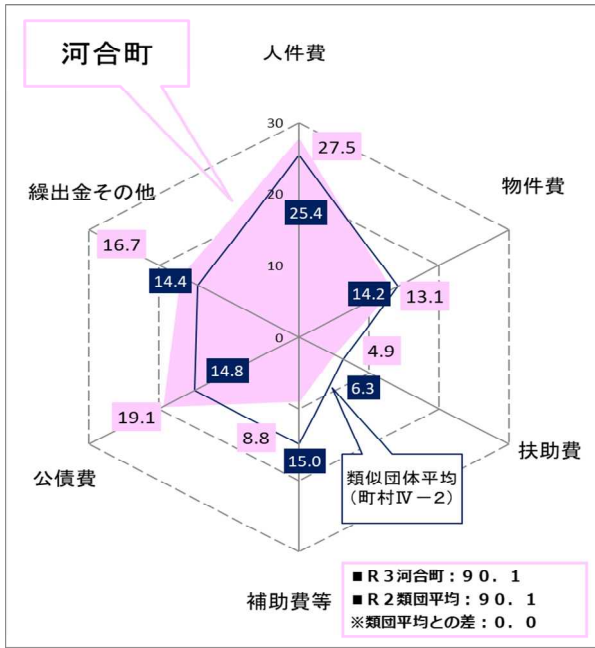
各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その2)

資料2③



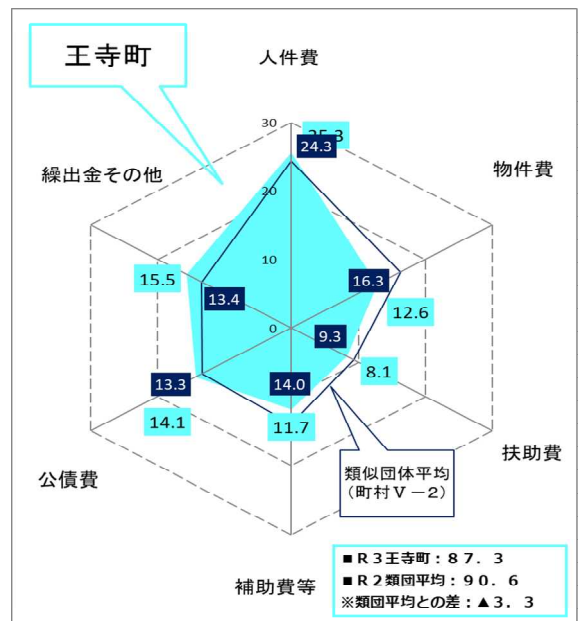
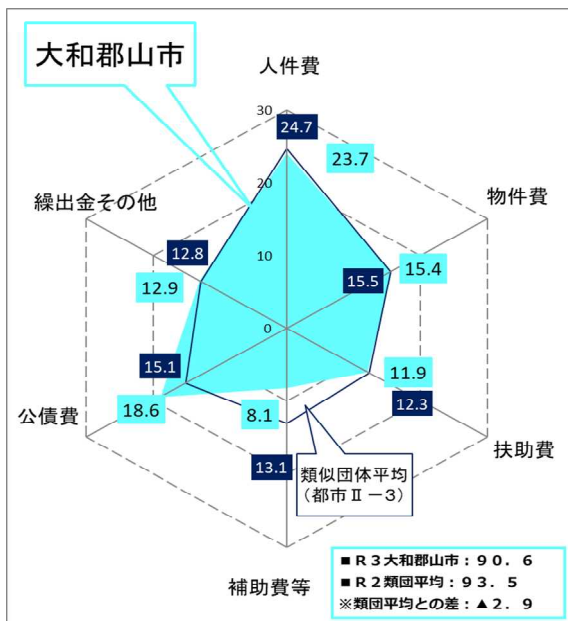
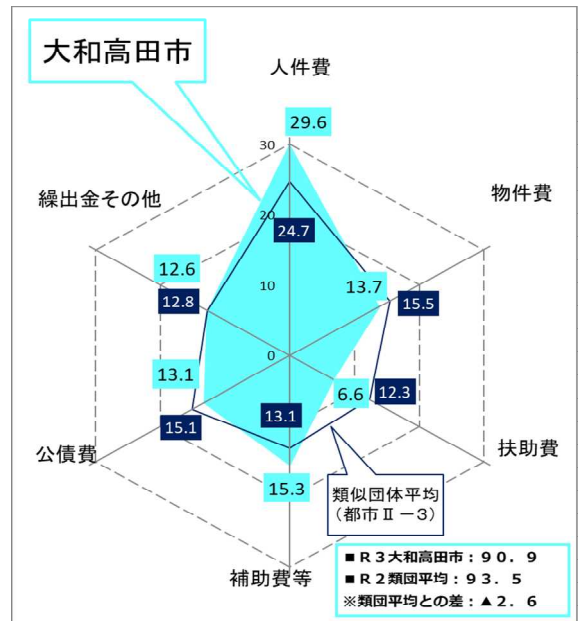
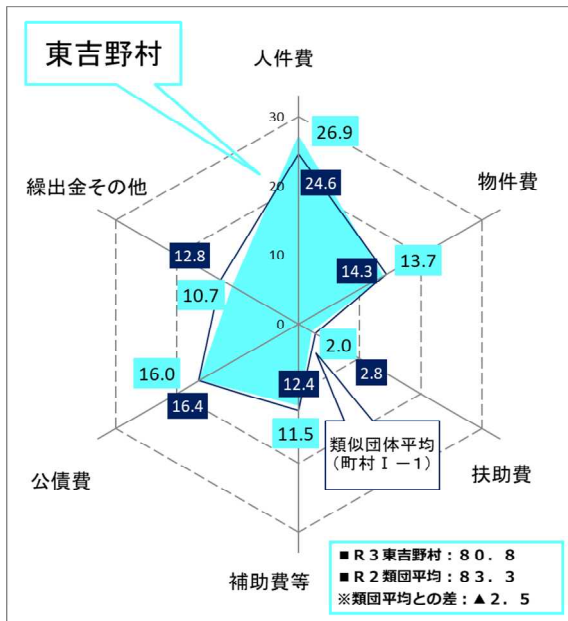
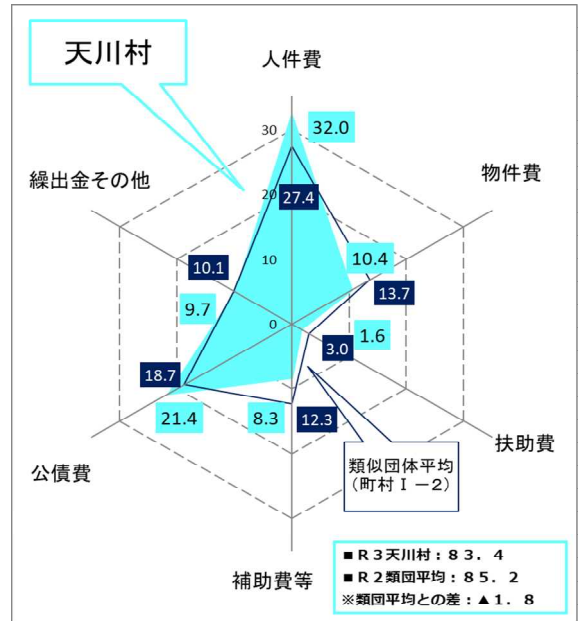
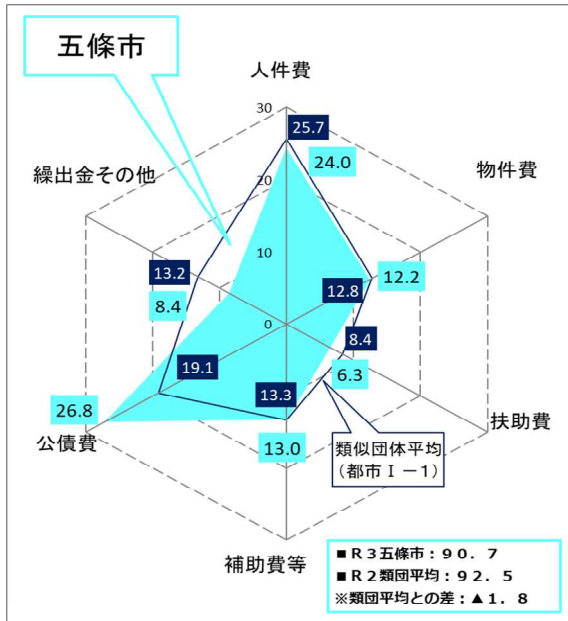
各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その3)

資料2③



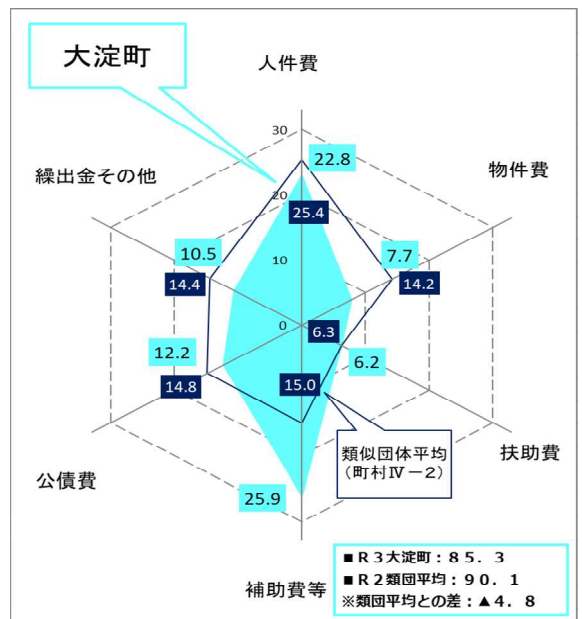
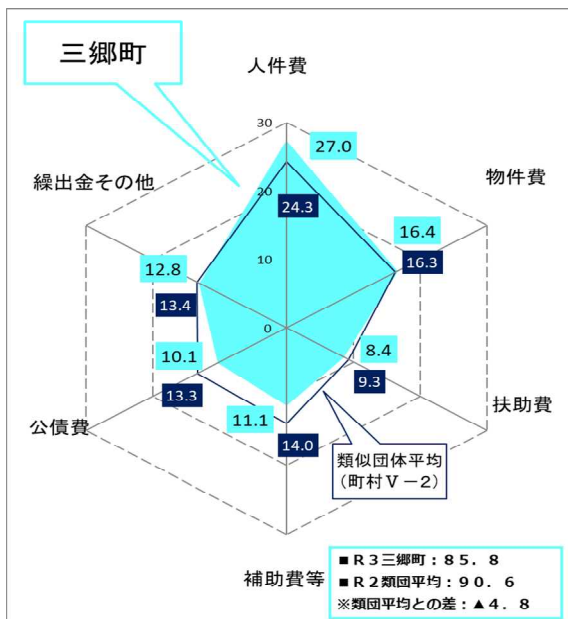
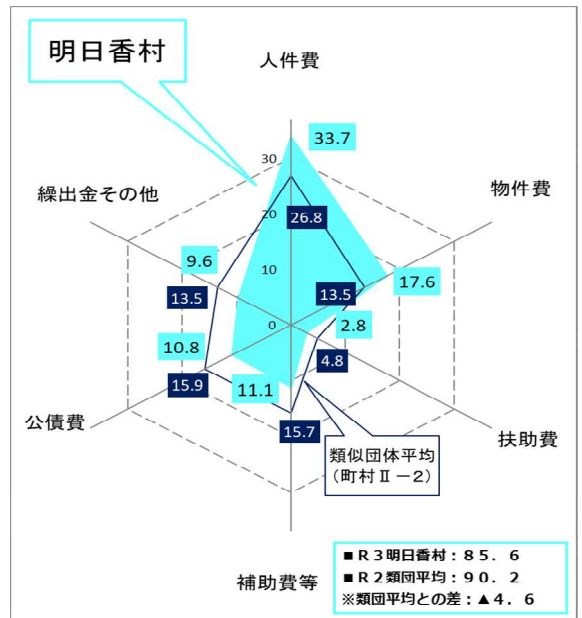
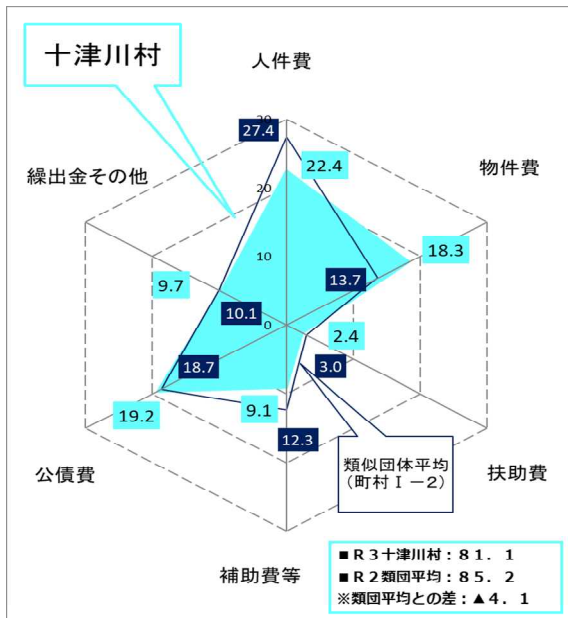
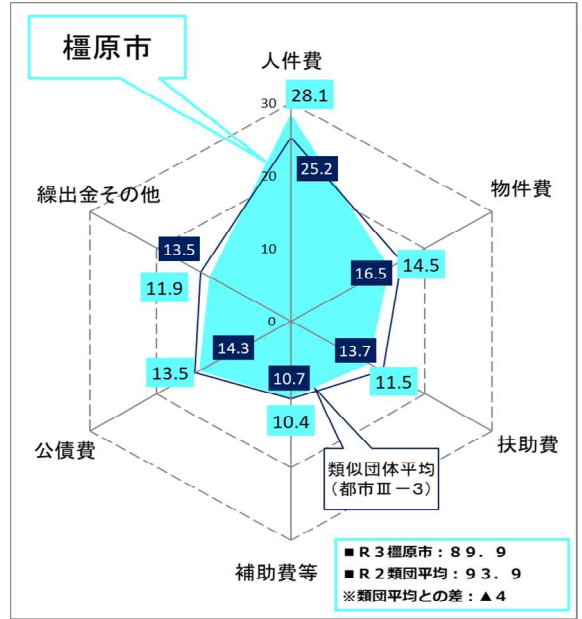
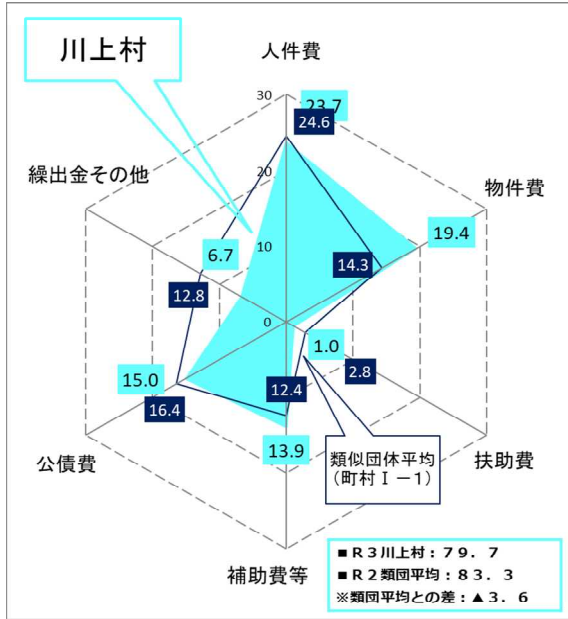
各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その4)

資料2③



各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その5)

資料2③



各市町村別・性質別経常収支比率の類似団体平均との比較(その6)

資料2③

